

平成24年11月12日
ＪＲ北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

ＪＲ北海道では本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故を防止するため、北海道の「冬の交通安全運動」の実施期間にあわせて、11月15日から「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施いたします。

キャンペーン期間中は、全道各地の踏切や駅で、ドライバーの皆様へ「踏切手前では早めのブレーキで確実な一旦停止」、「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、また「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」ことなどをＰＲしてまいります。



平成23年度の冬の踏切事故防止キャンペーン出発式



木工場踏切での啓発活動

1 実施時期

平成24年11月15日(木)から11月24日(土)までの10日間

2 実施内容

- ・ キャンペーン出発式およびパレードの実施
- ・ テレビ・ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ
- ・ 踏切・駅頭などでリーフレット、ポケットティッシュ等の配布による協力要請
- ・ 主要駅・列車内での放送案内による協力要請
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
- ・ 関係機関・団体・自動車学校・企業等への啓発依頼

＜冬期における踏切事故＞

当社における昨年度の踏切事故は13件発生し、その内12月～3月の冬期間に6件の事故が発生しました。今年度は2件（11月12日現在）の踏切事故が発生しています。また過去には冬期の踏切事故として、平成22年1月29日に特急列車と大型ダンプカーが衝突し、お客様42名が負傷されているという大きな事故が発生しています。

過去の統計上、冬期間に発生した踏切事故は全体の約6割を占めており、冬本番を迎えるこれからの時期、車が踏切手前でスリップして止まりきれずに踏切に進入し、列車と衝突する等の「冬型事故」の発生が懸念されます。

3 協賛

北海道運輸局、北海道、北海道警察、北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会、北海道バス協会、北海道ハイヤー協会、北海道トラック協会、北海道自家用自動車協会連合会、日本貨物鉄道株式会社北海道支社

（別紙ー1）冬の踏切事故防止キャンペーン出発式実施箇所及び踏切事故防止啓発箇所一覧

(別紙－１)

１．踏切キャンペーン出発式実施箇所

実 施 箇 所	実 施 日 時
釧路地区（釧路駅前）	１１月１５日（木） １０時００分～１０時３０分
帯広地区（帯広駅北口）	１１月１５日（木） １０時００分～１０時２０分

２．踏切事故防止啓発予定箇所一覧

実施箇所	日 時	線 名	踏 切 名	所 在 地
帯広地区駅 ・ほか10踏切で啓発 予定（キャンペーン期 間中）	11/15（木）10:45	根 室	１０号団地	帯広市西21条南1丁目 20番3地先
釧路地区駅 ・ほか7踏切で啓発 予定（キャンペーン期 間中）	11/15（木）10:45	根 室	木工場	釧路市新釧路町82 番地2

※ なお、当日の天候等や移動時間により、一部予定を変更する場合があります。

※ ほかは各現業機関で、管内各踏切においてPR活動を実施します。

〈参考〉

踏切障害事故及び遮断ポール折損発生状況

		H23年度	H23年度（10月末）	H24年度（10月末）
踏 切 障 害 事 故	全道	１３件（０件）	７件（０件）	２件（０件）
	釧路	３件（０件）	２件（０件）	１件（０件）
遮断ポール折損	全道	４７６件	１８８件	１８１件
	釧路	６１件	２７件	２７件

※ 踏切障害事故の（ ）内は貨物列車による事故の再掲